

「岡山県視覚障害を考える会」の紹介

- [発足]** 平成9年11月に「岡山県中途視覚障害を考える会」として設立、平成12年5月に改称
- [趣旨]** 目の不自由な方のハビリテーション（健全な成長発達を図る）とリハビリテーション（元の生活により近い状態に戻す）を支援する態勢を作ることを目的とする。主に会員に対する指導技術等の研修会（年2回程度）、会報発行（年3回程度）、視覚障害当事者、支援者、一般市民を対象とする講演会と講習会（各々年1回）を主な事業とし、月1回程度の「目の不自由な方と家族の集い」の開催、視覚障害に関する参考資料の発行、会報での調査報告および情報発信などを行っている。
- [会員]** 医療関係者、教育関係者、福祉関係者、ボランティアなど約60名
- [会費]** 年会費2,000円（毎9月～翌8月が1年度）
- [事務局]** 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学眼科 気付
電話（携帯）090-4100-8017（平日9:00～17:00）
e-mail okashikaku@yahoo.co.jp
- [会URL]** <http://okashikaku.web.fc2.com/>
- [入会方法]** 申込用紙に所定事項を記入して事務局へ送付する
→入会承認通知に同封される用紙で年会費2,000円を郵便局から払い込む

[会報] 年間3回程度発行

[研修会] 会員向け（一部のテーマは会員以外へも有料で公開）

- ・ 職種別（盲学校教職員、医療関係者など）（4回）
- ・ 基礎的介助：歩行8回・食事1回・日常生活1回・調理1回・看護1回・LV訓練1回
- ・ 心理的ケア（15回）
- ・ 重複障害（知的9回、ろう1回）
- ・ 視覚補助具（8回）
- ・ パソコン、iPad（4回）
- ・ 就労（4回）
- ・ ロービジョン外来、院内サロン（3回）
- ・ 子育て、早期支援（2回）
- ・ 自叙「歩み」（2回）
- ・ ボランティア（2回）
- ・ 告知 ・ QOL評価 ・ 色覚 ・ 人工網膜 ・ 睡眠 ・ レクリエーション
- ・ 岡山盲学校探検ツアー ・ ワークランド虹の活動紹介

[特別講演会] 一般公開（無料）

- ・ 「視覚障害・地域リハビリテーションの手法と今後（発足記念講演）」赤松恒彦氏（平成9年11月）
- ・ 「視覚障害リハビリテーションとは」芝田裕一氏（平成10年5月）
- ・ 「中途視覚障害者の生活訓練および職業訓練」菊入昭氏（平成11年5月）
- ・ 「社会と視覚障害者」芝田裕一氏（平成12年5月）
- ・ 「視覚障害児の教育—21世紀の視覚障害教育の行方と専門家の役割—」中野泰志氏（平成13年5月）
- ・ 「世界のロービジョンケア」田淵昭雄氏（平成14年10月）
- ・ 「視覚障害者にとってのバリアフリーとは」田内雅規氏（平成15年10月）
- ・ 「福祉分野におけるITの功罪」太田茂氏（平成16年10月）
- ・ 「地域における視覚障害者の支援活動—三重県での取り組み—」前川賢一氏（平成17年10月）
- ・ 「地域に即した視覚障害児・者支援のためのネットワークづくり活動を通して見えてきたこと」吉野由美子氏（平成18年10月）
- ・ 「自立支援法と障害者保健福祉施策の動向について
～障害者自立支援法の現状と課題～」菅野浩司氏（平成19年10月）
- ・ 「新しい特別支援教育制度の中での視覚障害教育」河田正興氏（平成20年2月）
- ・ 「子どもの病気をどう受容し、どう育てるか」興津久美子氏（平成21年4月）
- ・ 「視覚障害者の就労」菊入昭氏（平成21年10月）
- ・ 「悔いのない今日を生きる」竹本登久子氏（平成22年10月）
- ・ 「電気刺激による視覚回復」不二門尚氏（平成23年10月）
- ・ 「私の歩んだ道はモンゴルへ～見えないから見えたもの～」竹内昌彦氏（平成24年10月）
- ・ 「学ぶ喜び 働く生きがいを求めて～私の歩んだ道～」藤野高明氏（平成25年10月）
- ・ 「世界を触る～視覚障害者文化から触文化へ～」広瀬浩二郎氏（平成26年10月）
- ・ 「見えない世界を伝えたい」松永信也氏（平成27年10月）
- ・ 「ひとの色覚多様性とカラーユニバーサルデザインの必要性について」武者廣平氏（平成28年10月）

[講習会] 一般公開（無料）平成18年以降、岡山県網膜色素変性症協会との共催で主に当事者向け

- ・ 機器説明展示（8回） ・ 福祉制度（3回） ・ 生活訓練（2回） ・ 就労 ・ 子育て

[その他]

- ・ 視覚障害リハビリテーション協会と合同で、機器展示会、相談会等を開催した（平成10年8月）
- ・ パソコン利用援助活動を行った（平成11年度～平成23年度）
- ・ 「目の不自由な方と家族の集い」をほぼ月1回ひまわり福祉会館で開催している（平成11年9月～）
- ・ 「一視覚に障害がある方の一くらの情報集」を発刊した（初版平成17年8月、第2版平成18年11月）
- ・ 第11回日本ロービジョン学会学術総会にボランティアスタッフとして協力した（平成22年10月）
- ・ 相談先を記したリーフレット「かけはし」を発行し、県下の眼科医等に配布した（平成24年6月）
- ・ 県内眼科を対象にロービジョン補助具設置状況等のアンケート調査を行った（平成27年11月）
- ・ 「かけはし」のポスター版を作成し、県下の病院眼科、眼科医院へ配布した（平成28年2月）

以上、平成29年8月 記